

# I 耕地面積及び耕地の拡張・かい廃面積

## 1 耕地面積（田畑計）

(1) 平成29年7月15日現在の全国の耕地面積（田畑計）は444万4,000haで、荒廃農地の開墾、東日本大震災及び熊本地震からの復旧による増加があったものの、耕地の荒廃、工場用地・宅地等への転用、自然災害等による減少から、前年に比べ2万7,000ha（0.6%）減少した。

全国農業地域別にみると、関東・東山で5,900ha、九州で5,500ha、東北で5,100haそれぞれ減少した（表1）。

(2) 耕地率は11.9%で、全国農業地域別にみると沖縄が16.7%で最も高く、次いで北海道の14.6%、関東・東山の14.2%の順となっている（表1）。

(3) 水田率は54.4%で、全国農業地域別にみると北陸が89.5%で最も高く、次いで近畿の77.6%、中国の77.1%の順となっている（表1）。

表1 平成29年田畑別耕地面積（全国農業地域別）

全 農 業 地 域	田 畑 計			田			畑			耕 地 率	水 田 率
	面 積	前年との比較		面 積	前年との比較		面 積	前年との比較			
		対 差	対 比		対 差	対 比		対 差	対 比		
	ha	ha	%	ha	ha	%	ha	ha	%	%	%
全 国	4,444,000	△ 27,000	99.4	2,418,000	△ 14,000	99.4	2,026,000	△ 13,000	99.4	11.9	54.4
北 海 道	1,145,000	△ 1,000	99.9	222,300	△ 300	99.9	922,700	△ 900	99.9	14.6	19.4
東 北	838,100	△ 5,100	99.4	602,800	△ 2,900	99.5	235,300	△ 2,200	99.1	12.5	71.9
北 陸	311,100	△ 1,200	99.6	278,500	△ 1,100	99.6	32,600	△ 100	99.7	12.3	89.5
関東・東山	719,000	△ 5,900	99.2	401,300	△ 2,400	99.4	317,700	△ 3,500	98.9	14.2	55.8
東 海	257,700	△ 2,200	99.2	153,400	△ 1,100	99.3	104,300	△ 1,200	98.9	8.8	59.5
近 畿	223,400	△ 2,300	99.0	173,300	△ 1,600	99.1	50,200	△ 600	98.8	8.2	77.6
中 国	240,000	△ 1,600	99.3	185,000	△ 900	99.5	54,900	△ 700	98.7	7.5	77.1
四 国	136,700	△ 1,300	99.1	88,700	△ 800	99.1	48,000	△ 500	99.0	7.3	64.9
九 州	535,100	△ 5,500	99.0	312,200	△ 2,200	99.3	222,900	△ 3,300	98.5	12.7	58.3
沖 縄	38,000	△ 200	99.5	822	△ 16	98.1	37,200	△ 200	99.5	16.7	2.2

注：1 耕地率とは、総土地面積のうち、耕地面積（田畑計）が占める割合（%）である。

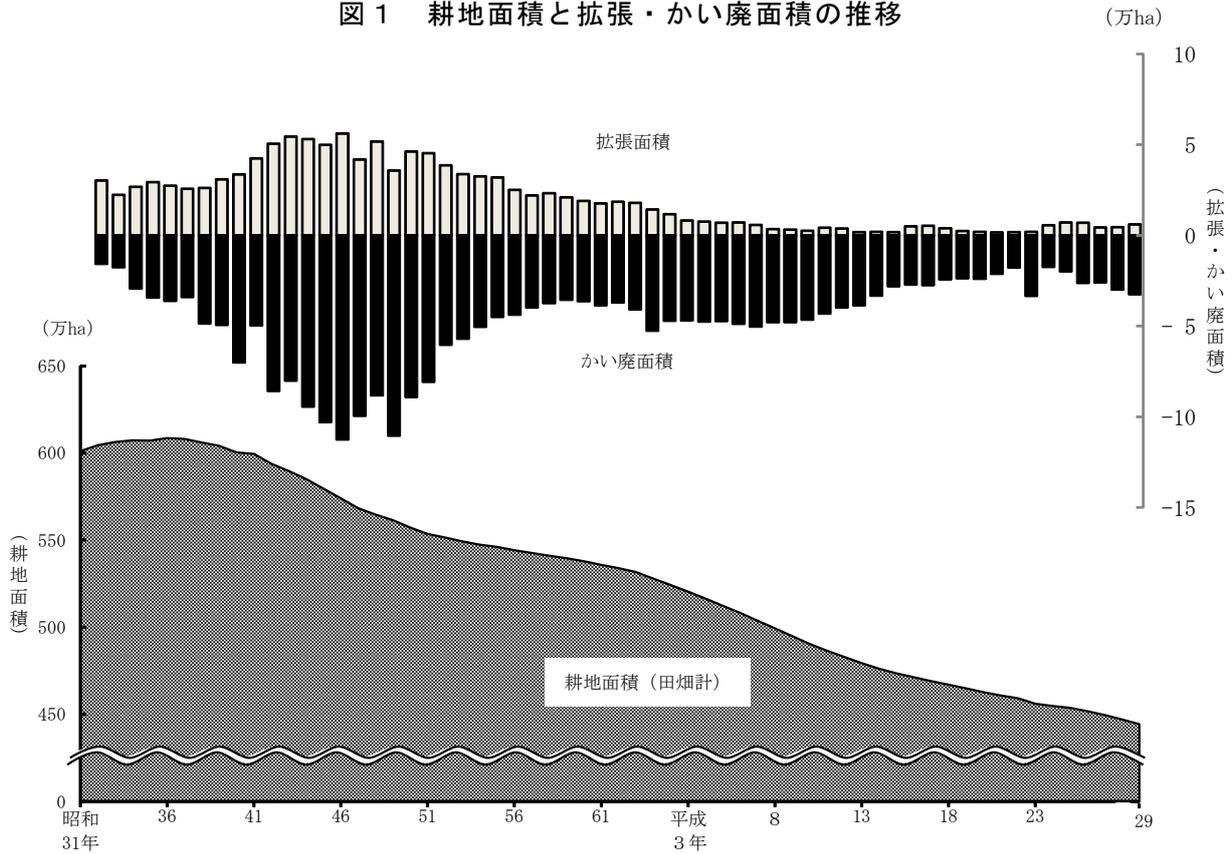
なお、この総土地面積は、国土交通省国土地理院『平成28年全国都道府県市区町村別面積調』による。

2 水田率とは、耕地面積（田畑計）のうち、田面積が占める割合（%）である。

(4) 耕地面積の動向をみると、昭和30年代初めは増加傾向で推移したが、昭和36年の608万6,000haを最高にその後年々減少し、昭和41年には599万6,000haと600万haを下回った。その後も高度経済成長のもと、宅地等への転用が大幅に増加したこと等から減少幅が大きくなったが、昭和50年代に入ると、耕地面積の減少は昭和40年代に比べて緩やかになった。

平成元年以降は、増加要因である開墾等の減少に加え、減少要因である宅地等への転用や荒廃農地になったこと等によるかい廃が継続的に発生しているために減少幅が大きくなり、平成8年には499万4,000haと500万haを下回った。その後も、耕地面積は減少を続け、平成29年は444万4,000haで、過去最高であった昭和36年の73.0%となっている（図1）。

図1 耕地面積と拡張・かい廃面積の推移

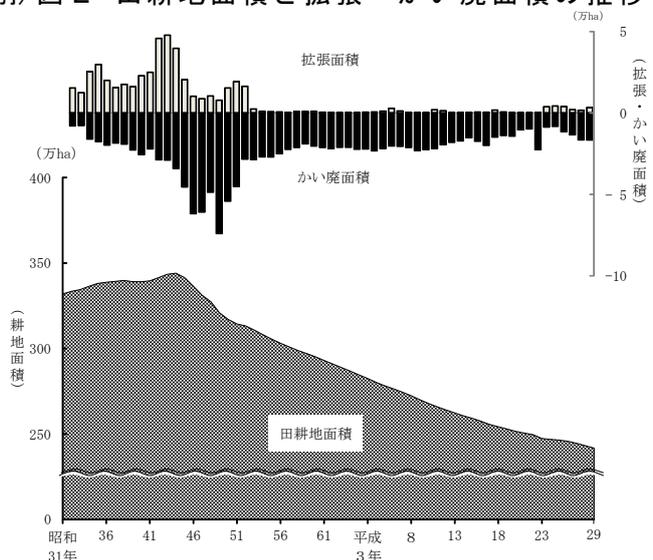


2 田耕地面積

- (1) 平成29年7月15日現在の田耕地面積は241万8,000haで、前年に比べ1万4,000ha(0.6%)減少した。全国農業地域別にみると、東北で2,900ha、関東・東山で2,400ha、九州で2,200haそれぞれ減少した(表1)。
- (2) 田の拡張・かい廃面積をみると、拡張面積は3,340haで、荒廃農地の開墾、自然災害からの復旧等の拡張があった(表2)。  
 一方、かい廃面積は1万6,600haで、田の荒廃、工場用地・宅地等への転用等によるかい廃があった(表2)。

表2 平成29年田の拡張・かい廃面積(全国農業地域別) 図2 田耕地面積と拡張・かい廃面積の推移

全農業地域	単位: ha		
	田		
	拡張 (増加要因)	かい廃 (減少要因)	荒廃農地
全 国	3,340	16,600	8,860
(対前年差)	1,650	100	1,850
北 海 道	36	389	45
東 北	871	3,790	2,660
北 東 陸	81	1,210	346
関 東 ・ 東 山	393	2,760	1,330
東 海	184	1,230	310
近 畿	106	1,710	680
中 国	321	1,220	693
四 国	45	863	495
九 州	1,300	3,460	2,280
沖 縄	6	22	21



(3) 田耕地面積の動向をみると、昭和40年代前半まで増加傾向であったが、昭和44年の344万1,000haを最高にその後減少傾向で推移し、平成29年は241万8,000haとなり、過去最高であった昭和44年の70.3%となっている。これは、米の生産調整の実施により開墾の抑制や畑への転換が進んだことに加え、宅地等への転用、田の荒廃等のかい廃が継続的に発生しているためである（図2）。

### 3 畑耕地面積

(1) 平成29年7月15日現在の畑耕地面積は202万6,000haで、前年に比べ1万3,000ha(0.6%)減少した。全国農業地域別にみると、関東・東山で3,500ha、九州で3,300ha、東北で2,200haそれぞれ減少した（表1）。

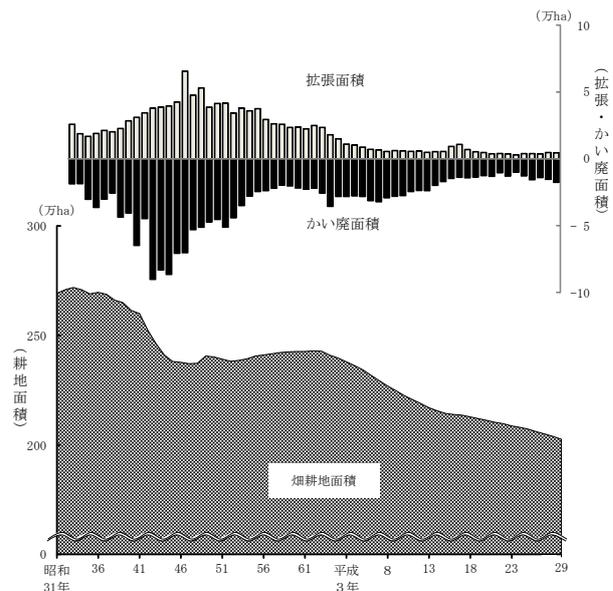
(2) 畑の拡張・かい廃面積をみると、拡張面積は4,500haで、荒廃農地の開墾、田からの転換等による拡張があった（表3）。

一方、かい廃面積は1万7,600haで、畑の荒廃、工場用地・宅地等への転用等によるかい廃があった（表3）。

表3 平成29年畑の拡張・かい廃面積(全国農業地域別)

全農 業地 域	国 域	畑		
		拡張 (増加要因)	かい廃 (減少要因)	荒廃農地
				単位: ha
全	国	4,500	17,600	10,400
	(対前年差)	△ 200	2,300	1,230
北	海	701	1,560	547
東	北	1,030	3,210	2,680
北	陸	237	309	110
関	東・東	1,040	4,540	2,190
東	海	300	1,500	587
近	畿	151	794	604
中	国	279	978	701
四	国	60	564	416
九	州	253	3,560	2,100
沖	縄	448	622	458

図3 畑耕地面積と拡張・かい廃面積の推移



(3) 畑耕地面積の動向をみると、昭和33年の271万9,000haを最高に、昭和34年以降は減少傾向で推移し、昭和40年代前半は田への転換に加え、宅地等への転用、植林等のかい廃により減少幅が大きくなり、昭和45年には240万haを下回った。その後、昭和53年から昭和62年にかけて開墾等による拡張や田への転換の抑制等により増加傾向で推移し、昭和62年に243万haとなった。しかし、昭和63年以降は開墾等による拡張が大幅に減少したことに加え、かい廃は継続的に発生しているため再び減少傾向となり、平成29年は202万6,000haで過去最高であった昭和33年の74.5%となっている（図3）。

(4) 畑耕地面積を種類別にみると、普通畑は114万2,000ha、樹園地は28万2,700ha、牧草地は60万1,000haで、それぞれ前年に比べ7,000ha (0.6%)、4,400ha (1.5%)、2,400ha (0.4%) 減少した。

畑種類別の面積割合は、普通畑が56.4%、樹園地が14.0%、牧草地が29.7%となっている(表4)。

表4 平成29年畑種類別面積(全国農業地域別)

全 農 業 地 域	計			普 通 畑			樹 園 地			牧 草 地		
	面 積	前年との比較		面 積	前年との比較		面 積	前年との比較		面 積	前年との比較	
		対 差	対 比		対 差	対 比		対 差	対 比		対 差	対 比
	ha	ha	%	ha	ha	%	ha	ha	%	ha	ha	%
全 国	2,026,000	△ 13,000	99.4	1,142,000	△ 7,000	99.4	282,700	△ 4,400	98.5	601,000	△ 2,400	99.6
(構成比 %)	100.0	…	…	56.4	…	…	14.0	…	…	29.7	…	…
北 海 道	922,700	△ 900	99.9	416,300	500	100.1	3,000	70	102.4	503,400	△ 1,400	99.7
東 北	235,300	△ 2,200	99.1	128,900	△ 1,200	99.1	47,000	△ 400	99.2	59,400	△ 700	98.8
北 陸	32,600	△ 100	99.7	25,700	0	100.0	5,060	△ 60	98.8	1,820	△ 10	99.5
関 東・東 山	317,700	△ 3,500	98.9	259,600	△ 2,600	99.0	49,000	△ 800	98.4	9,120	△ 100	98.9
東 海	104,300	△ 1,200	98.9	59,600	△ 500	99.2	41,900	△ 800	98.1	2,700	△ 20	99.3
近 畿	50,200	△ 600	98.8	17,600	△ 200	98.9	32,100	△ 400	98.8	487	△ 40	92.4
中 国	54,900	△ 700	98.7	36,500	△ 300	99.2	15,200	△ 300	98.1	3,230	△ 30	99.1
四 国	48,000	△ 500	99.0	16,800	△ 100	99.4	30,700	△ 400	98.7	514	△ 10	98.1
九 州	222,900	△ 3,300	98.5	151,700	△ 1,900	98.8	56,700	△ 1,400	97.6	14,500	0	100.0
沖 縄	37,200	△ 200	99.5	29,400	△ 100	99.7	1,930	△ 10	99.5	5,930	20	100.3